

## 飄筆から駒?!

インターネットを使い、弊社を介して匿名で『余剰在庫の販売』をしませんか?とお誘いをすると、よくお客様から、

大きな声ではいえないが、実は余剰在庫は沢山あってね～、困ってはいるのが、資材部(購買部)は部品を購入することはできても、部品を売ることはできないんだよ.....。



と、ご返事を頂きます。

なるほど、なるほど、.....。ごもつとです。

そこでこの度は、弊社のインターネットを使った『余剰在庫の販売サービス』をご活用になられているある電子機器製造メーカー様の『知られざるノウハウ』をご紹介します。

うちは以前、フィギュアネットさんにどうしても手に入れられなかった部品を探し出してもらってから、「これは使える!」と思って正式に取引をさせてもらうようになったよね。

それで、フィギュアネットさんのもう一つの『匿名で余剰在庫を販売してくれるサービス』も是非使ってみてみたいと思った。

しかし、資材部(購買部)は、買う機能はあっても、販売する機能がない。なんせ、工場だからね。



だが、業績の悪化で、今まではあまり注目されることがなかった 余剰部品についてもなんとかしなければならぬという社内の雰囲気もあって、資材部(購買部)として売らなくても、何か別の方法がないかと、工場からも直に販売できる機能のある部署を探したのだよ。

すると、それがあった。  
それは、『パーツセンター』だ。

通常は、故障や修理に必要な部品を、特約店等に売る部署だが、そこを使えば、不要になった部品を売れる!

このご時世だから、処理方法さえわかっただら、社内の稟議はスムーズに進み、うちがフィギュアネットさんに部品のリストを供給することができるようになったんだよ。

..... 如何でしょう、ご参考になりましたでしょうか?

こちらの、メーカー様は**調達後一年以上経っている部品だけ**、在庫リストを弊社にお預けになって世界市場で余剰在庫を販売なされております。

市場の変化が激しく、部品需要の予測がしづらい現在、余剰在庫はどうしても発生してしまいます。それを、ある期間が過ぎると、償却(焼却)してしまうのでは、無駄もよいところですよ。

いらなくなったものでも、世界中で探している貴重な部品である場合もあります。値段は市場で決まります。需要があれば、高値で売ることも可能です。

是非、フィギュアネットのサービスをご活用下さい。

